



感謝状を手にする梅森支社長（右）と
目録を手にする音田副町長（左）

10月16日、明治安田生命保険相互会
社鳥取支社（梅森貴之支社長）が町を
訪れ、「私の地元応援募金」の寄付と
ともに、目録贈呈式が行われました。
これは、より豊かな地域社会づくり
に貢献することを目指す「地元の元気
プロジェクト」の一環として、明治安
田生命グループの従業員の皆さんが出
身地などゆかりのある地域に募金し、
会社からの寄付を上乗せして寄付を実
施しているものです。
いただいた寄付は、健康づくりや暮
らしの充実など、地域社会の活性化な
どに活用する予定です。

明治安田生命保険相互会社「私の地元応援募金」目録贈呈式

地元の元気に役立てるために



パワーショベルに乗って操作を体験

10月24日、ひのっこ保育所で、「み
て！さわって！うごかして！建設体験
フェスタ」が行われました。
これは、重機や車両に実際に触れる
体験を通して、子どもたちに建設業へ
の親しみや興味を持つてもらうと、レ
イズワン株式会社が主催したものです。
当日は、園児たちが2トントラック
やパワーショベルへの乗車体験をし
たり、2トントラックとの綱引き対決に
挑戦したりと、元気いっぱい楽し
ました。子どもたちは目を輝かせなが
ら建設機械に触れ、笑顔あふれる一
日となりました。

重機に触れてワクワク体験
みて！さわって！うごかして！建設体験フェスタ

～ マイナ救急実証事業開始のお知らせ ～

【令和7年10月1日から全国一斉開始】

マイナ救急は、救急隊が持つカードリーダーで傷病者のマイナ保険証を読み込むことで、傷病者の氏名、生年月日、住所だけでなく、受診した医療機関名、既往歴、薬剤情報、特定健診情報など、救急業務に必要な情報を正確に把握することができます。

【マイナ保険証の携帯にご協力をお願いします】

マイナ救急を実施するためには、健康保険証の利用登録をしたマイナンバーカード（マイナ保険証）を携帯していただく必要があります。もしもの時に備えて、マイナンバーカードの取得とマイナ保険証の利用登録、マイナ保険証の普段からの携帯にご協力をお願いします。

【マイナ救急の流れ】



- ① 傷病者が情報閲覧に同意する。
- ② マイナンバーカードを読み取る。
※暗証番号の入力不要
※顔認証不要
- ③ 隊員が医療情報を閲覧する。
- ④ より適切な処置や搬送先医療機関の選定につながる。

【詳しくはこちら】

総務省消防庁
ホームページ



【問合せ先】

鳥取県西部広域行政管
理組合消防局警防課
（電話 0859-35-1961）



きのこの説明を受ける参加者

10月12日、鵜の池公園周辺で、「秋の自然観察きのこの鑑定会」が行われました。

はじめに、講師の日本きのこセンタ―鳥取菌じん研究所の牛島秀爾さんから、きのこの特性や採取の仕方などの指導を受け、観察と採取に出かけました。

チチタケ、ホコリタケなど、40種以上のきのこが集まり、それぞれの名前や生態、特性、食毒について詳しく説明がありました。参加者の皆さんにとって大満足のきのこ鑑定会になりました。

日野町の自然を五感で感じよう

秋の自然観察「きのこ鑑定会」



参加者で森を背景に記念撮影

10月18日、「ミヨシ産業鵜の池共生の森」（下黒坂）において、3回目となる森林保全活動が行われました。

この事業は、令和5年に締結した「とっとり共生の森」森林保全・管理協定に基づき、鵜の池湖畔の森林で、植樹や下刈りなどの森林保全活動を行うものです。

当日は、株式会社ミヨシ産業（米子市）の社員ら約30人が参加し、イロハモミジ・コナラの植樹や、椎茸ほだ木作りを体験しました。昼食には「日野町産コシヒカリのおにぎり」を堪能しました。

「ミヨシ産業鵜の池共生の森」での森林保全活動

今年で3回目、自然と共生するために



都合山たたら跡の説明を聞く参加者

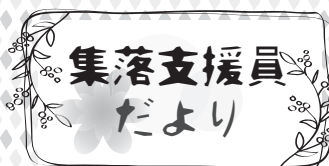
9月28日、都合山たたら跡で、伯耆国たたら顕彰会会長の佐々木幸人さんを講師に迎え、「古文書に親しむ会野外研修会」が行われました。

都合山たたら跡は明治22年から32年まで鉄山師近藤家が経営した「たたら場」として知られています。今回は、新たに見つかった本床や小舟などの地下構造の一部や、室町時代ごろと推定されるたたら跡について説明がありました。

参加した古文書に親しむ会や鳥取県公文書館の職員の皆さんも熱心に観察をし、質問するなど、日野町の歴史の深さに改めて感動していました。

公民館学習「古文書に親しむ会野外研修会」

都合山たたら跡で日野町の歴史を再確認！



KATAGIRI KEI
片桐 圭

担当地区：
高尾・後谷・金持



10月5日、全町避難訓練の後、金持公民館で金持集落支え愛マップの更新を行いました。日野町社会福祉協議会の森本さんと長谷川さんに来てもらい、地域で考える防災のお話をしてもらいました。

テーブルの上に大きな地図を広げ、金持集落からの参加者18人で話し合いました。地域全体で防災について考える良い機会になりました。